

科目名 Course Name	相談援助演習 V Seminar of Social Work V			ナンバリング No.	I4-008	
年次	2年	期別	後期	単位数	1	授業形態 演習
担当者氏名	吉田 志保					
連絡先(質問等)	福祉棟 3F 研究室か、メールで対応。					
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格取得必修)					
関連 DP	DP2、DP3、DP4					
授業の概要と到達目標	相談援助実習の意義を理解し、相談援助実習を通して、大学で学んだ知識・技術などを具体的かつ实际的に理解できるよう学習を進めていく。この授業では、実習の振り返り、実習報告書の作成・発表やスーパービジョンが中心となる。					
授業の方法	基本的に演習形式で授業を行う。必要に応じて講義も取り入れる。実習の振り返りを通して、実習報告書を作成し、学内実習報告会で発表する。					
学習成果	L01					
	L02					
	L03	専門職としての自覚を持ち、専門職として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題を明確にすることができ、習得することができる。				
	L04	ソーシャルワーカーとして、様々な場面に対応できる能力を持つことができ、それを実践することができる。				
課題に対するフィードバック	実習報告書を作成し、添削して各自に返却する。					
教科書/参考図書	実習指導 I・II・III で使用したテキストを使用する。他 授業中に指示する。					
履修上の留意点やルール等	グループ発表や個人発表を行うので、学生の積極的な参加を望みます。他の学生の課題発表は積極的に聞くこと。私語、遅刻、早退は厳禁。目的意識・課題意識を明確にして授業に臨み、口頭で述べたこともきちんとノートにとること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 90 分とする。					
担当教員の実務経歴						

成績評価の方法と基準						
評価の領域	評価基準	学習成果の割合				
		L01	L02	L03	L04	
授業参加態度	授業への積極的参加を評価する。個人ワークを自主的に行い、明確な課題意識をもって授業に臨むことができる。これらを総合的に判断する。			20		
レポート/作品	II 期実習報告書の内容を評価する。評価Sは、実習テーマにもとづいた実習プログラムの実施、学び得たこと、振り返りをまとめ考察されていること。研究計画書、研究概要書各 10 点で評価する。			50		
発表	実習報告 20%(実習を振り返り、自己覚知がなされている。レジュメを作成し、根拠(エビデンス)に基づき発表している)				30	
小テスト						
試験						
その他						
合計				70	30	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスに沿って授業のねらいと進め方、成績評価等)・自己評価表の記入【大熊・吉田】
	事前・事後学習	自己評価表を作成すること。
2	授業内容	実習の振り返り:実習記録の見直し、実習報告書の書き方【吉田】
	事前・事後学習	各自、実習の振り返りを行いまとめておくこと。
3	授業内容	実習の振り返り:実習報告会の企画・プレゼンテーションの方法【吉田】
	事前・事後学習	実習報告会の企画についてまとめておくこと。
4	授業内容	実習の振り返り:グループ討議①ブレインストーミング【大熊】
	事前・事後学習	ブレインストーミングについて調べておくこと。ノートにまとめておくこと。
5	授業内容	実習の振り返り:グループ討議②ブレインストーミング【大熊】
	事前・事後学習	各自振り返りを行うこと。ノートにまとめておくこと。
6	授業内容	実習の振り返り:グループ発表準備【大熊】
	事前・事後学習	発表の準備をする。
7	授業内容	実習の振り返り:グループ発表【大熊】
	事前・事後学習	発表の振り返りを提出する。
8	授業内容	実習の振り返り:グループスーパービジョン①(プレゼンテーション資料の提出・報告)【吉田】
	事前・事後学習	プレゼンテーション資料の提出・報告を行う。各自まとめておくこと。
9	授業内容	グループスーパービジョン②【吉田】
	事前・事後学習	グループスーパービジョンについて振り返りを行うこと。ノートにまとめておくこと。
10	授業内容	グループスーパービジョン③【吉田】
	事前・事後学習	グループスーパービジョンについて振り返りを行うこと。ノートにまとめておくこと。
11	授業内容	事例研究、事例検討【吉田】
	事前・事後学習	実習での事例について振り返りを行うこと。ノートにまとめておくこと。
12	授業内容	実習報告会リハーサル【吉田】
	事前・事後学習	各自、発表準備をしておくこと。ノートにまとめておくこと。
13	授業内容	実習報告会 パワーポイントを用いて学内実習報告会を行う。【吉田・大熊】
	事前・事後学習	各自、役割に基づき発表を行うこと。
14	授業内容	実習報告会の振り返り・実習報告書の提出【吉田】
	事前・事後学習	実習報告会の振り返り・実習報告書の提出のため準備をしておくこと。社会福祉研究ノートの提出。
15	授業内容	実習の評価・全体総括【吉田】
	事前・事後学習	振り返りをまとめ考察すること。